



令和4年度茨城県交通安全県民運動

この運動は、県民一人ひとりに広く交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現することを目的とした県民運動です。

年間重点スローガン

- 気をつけて 子供に自転車 お年寄り
- 家族より 大切ですか? その一杯

運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止(最重点項目)
- ・飲酒運転の根絶(最重点項目)
- ・子どもの交通事故防止
- ・歩行者の保護
- ・夕暮れ時から夜間における交通事故防止
- ・自転車の安全利用の推進
- ・すべての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底



自転車の安全運転を心掛けましょう

自転車も「軽車両」という車両の一つです。信号無視や遮断踏切の立ち入りなどの危険な運転によって、大けがや命に関わる事故につながりかねません。自転車安全五則に従って安全運転を心がけましょう。

自転車安全五則

- ・自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ・車道は左側を走行
- ・歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
- ・安全ルールを守る
(飲酒運転・並進・2人乗りは禁止)
- ・子どもはヘルメット着用

春の地域安全運動(5月9日まで)

ゴールデンウィークを迎えるこの時期は、新たな生活環境に慣れはじめ、気の緩みから犯罪に巻き込まれる恐れがあります。また、行楽や農作業で外出する機会が増え、空き巣被害なども懸念されます。市民の防犯意識を高めるために、運動を実施します。

運動の重点

- ・子ども、女性の安全確保
- ・住宅侵入窃盗の被害防止
- ・乗り物盗の被害防止

協働のコーナー

今日、どう? ~協働 花でつながる 花ではぐくむ まちづくり~

岡市民協働室(☎826-1111 内線2458)

皆さんは、花いっぱい運動をご存じですか?

土浦市まちづくり市民会議では、毎年、市内の団体に花苗を配付して市内各地の花壇に植えていただき、地域の美化と「思いやり」「ふれあい」の心の育成を目指しています。

市内では約200の団体がこの運動に参加しています。皆さんも自宅周辺や通勤・通学路沿いで花壇を見たことはありませんか。普段何気なく目にしている地域の花壇も、丹精込めて花を育てている方々の努力の結晶なのだと思うと、これまでと見方が変わってくるはずですよ。

土浦市まちづくり市民会議では、参加団体のスキルアップや疑問解消のため、毎年、花壇づくり講座を開催しています。今年3月に開催した講座では、「夏花壇に向けた土づくり」をテーマに、肥料の使い方や、水やりの仕方などを解説しました。受講者が

らも活発に質問の声が上がり、充実した講座となりました。

まちなかの花壇には、道ゆく人の心を明るくしたり、ポイ捨てを防いだりする効果があります。これから、まさに花ざかりの季節。皆さんも花いっぱい運動に参加してみませんか? 今日、どう?



花壇づくり講座の様子



花苗配付の様子